



なるもの、急に遊び方に元気がなくなるもの

# みんな先生

花園小

など生活環境の急変についてゆけない児童も遊ばせながら学ばせる『生活教育』が奏功して近ごろでは朝目を覚ますと頭で学校へ駆けつけるまでに成長し

「オヤ、やす子ちゃんが出来ていませんネ」と先生は出席を調べている間に通番児童に伴われた本

「これは、わたし——名前をつけましようネ」

## 注文殺到の血液銀行

### 血液あつめに大わらわ

ひところは病院側の利用度もうすく夕ブついていた市立血液銀行の血液が需要増から最近不足を告げ同銀行では血液を集めるのに大わらわである。

しか行わないといったことながら採血が制限されているのに対し

## ニシンの不漁ば

コナゴ小定置 百十一カ統

小樽沿岸のニシンは十九日、約百一、その後シケのため望みがうす

○：イヤキようは朝から雨が降っていたかナ。とにかくついフラフラ家を出てしまったんだ。

が、オレには世の中の動きをよそ目に見て、ツンとすまして天

にヤア、学校出たって職があるわけじゃなし、当時の小遣かせ

○：とはいうもののヤケに降り

サナンテじゃまなものはいらな

く英国紳士ナンテのはイヤだ

て日を送っているんだが、誰だ

やがるナア。それに



ンボ・シューズだってとう古いもんじゃな。シマヤちゃんも

ネ。若いものは若いものらしく、興味と実益を兼ねるナンテ冷

カサなんて邪魔もの



北海道新聞

張るもの—天衣無  
りである。  
つやく一年生の終  
帰り交度をする  
伝い。先生さよう  
あとにみんなラン  
て家路についた。

# 表

## 来月中旬

十名前後を招くと  
で、小樽市議会で  
(革新)を上京さ  
一名を代表団に加  
たが二十日本間氏  
局へ十九日に全  
行った結果小樽代

表の参加が決定した”と連絡あつた。

一行の渡航は五月中旬の予定で、市議会では本間氏の帰樽をまち二十三、四日ごろ代表の人選を行う。

なお同見本市は十月二日から北京で、十二月一日から上海でそれぞれ三週間開かれる。

### あす短大入学式 小樽商

大短期大学部の第五回入学式は二十二日午後一時から行われる。こ  
としての入学予定者は百三名(うち女子四名)である。

### 短冊展示会 小樽文化団

廿三日から 体協議会主催

の『短冊展示会』は二十三日から二十五日まで大國屋四階催場でひらかれる。この展示会には与謝野晶子、夏目漱石、尾崎紅葉、太田水穂、志賀光子、高浜虚子、並木凡平などの短歌、俳句、川柳二百点余りを展示、有名人の筆墨に接

—もつとも経済的な—

# 再生整備



販売 自動車修理 各種仕上  
販売 各種自動車部品  
各種 各種自動車部品

タイハツ

# 長びく犯人逮捕

## 羽幌の強殺放火事件

力で一応基本の線は脱し遂次重罪捜査へ移っており、こんな確証なき新しい手がかりの捜査は捜査官の経験とこの動きをみる。

### 捜査の手掛りなし

この事件は強盗殺人のうえ放火まじりという残忍な事件だけに捜査陣は地元羽幌署はじめ旭川方面本部、管下各署のベテラン刑事など五十数名に達し羽幌町駅から十三キロの地点の現場付近の民家に捜査本部をおき文字どおり不眠不休の捜査をつづけている。事件発生当時の推定としては事件の内容から金銭めあての凶行で土壌感のあるものとし、とくに賢一さんの『白いものを着た背は五尺二、三寸ぐらゐの若い男』という線が強く打出され現場から羽幌市街地に通ずる山道の上の足あとを追及、羽幌署では特捜本部の設置前に重点的に捜査、一時はこれに該当する貸借関係の人物が市街にいないとの確信に近いものをえ、旭川地裁留萌支部に逮捕状を請求の動きもあってスピード検挙が予想されていた。

# 容疑線上市

## 捜査陣、確

たところアリバイが証明され、四日夜特捜本部設置とともに多角的な基本捜査の方針を決め、改めて金銭の貸借関係、部落民、造材人夫はじめ管内の前科者、日ごろ悪行の悪い者など羽幌市街地はじめ築別市街、炭鉱方面と八方に捜査網を拡げる一方、現場を中心とする足跡、物証の採取、生き残った長女信子さん、長男忠孝君、入院中の賢一さん、恒次郎さん老夫婦からの事情聴取などにあたったが手がかりとなるものもなく基本捜査から一歩も出なかった。

### 物盗りの線に変わる

この捜査過程から当初の金銭貸借関係、えん帳関係にかかわるものとみられた犯行動機が単なる物盗りの証拠隠滅手段によるものという線にかわり、捜査本部での犯人についての推定は時間的に犯人は犯行後他署管内に逃

げてはいないであろう、山越えや九瀬沢を抜けて羽幌町市街地へ入る以外は考えられぬ、凶器は『余り重くない金属性のもので賢一さんの傷口からみて角つのあるバリような鈍器である』と『犯人は単独と思われる、なすが主体となっているようだ。しかし早期解決がこう延びている最大の原因は第一に凶器が発見されていないことがあげられ、これを

# 日本人の坑夫百名

## 西独で採用検討

### 友好と技術修得を図る

【ボン九日大竹共同特派員発】西独労働省スポークスマンは九日記者(大竹特派員)に対し、日独両国政府当局は現在、ルール地区の炭鉱に日本人労働者を就業させる計画について検討中である旨を明らかにし、その計画の内容をつぎのように語った。  
未婚の日本人労働者百名を三年間にわたりルール地区の炭鉱で働かせる。この計画の目的は、第一に日独両国の労働者間の友好関係を促進し、第二に日本の坑夫に西独の採炭技術を修得させることにある。ルール炭鉱はこの計画を大いに歓迎しており、日本人

坑夫に対し、西独坑夫なみの賃金を支払うことを約束している。ただ、いまのところ、これら日本人労働者の旅費をたれが負担するかという問題が未解決で、両国政府当局の間で折衝中である。なお、炭鉱労働者の賃金は、西独では金属労働部門について第二位を占める高額で、月約七百マルク(約八万円)が支給されている。また西独炭鉱労働者は坑夫住宅および各種社会保障の面で優高級の恩恵を与えられている。

# 妻への愛は給料袋の重みで

## テモにぎやかな道婦人問題会議

なぐすのこ」という平和派などが入り乱れて論戦。また、夜おそく帰る夫、女らしさのうこと、なども討論され、なかなかいびりかただった。

妻への愛は給料袋の重みで、テモにぎやかな道婦人問題会議、妻への愛は給料袋の重みで、テモにぎやかな道婦人問題会議、妻への愛は給料袋の重みで、テモにぎやかな道婦人問題会議

か一名のスプリング  
 など四十四点十六万  
 当を盗んで便所裏に  
 ん逃走したが、九日  
 、取りに戻ったとこ  
 中の札幌東署員に逮捕

**執行猶予**

函館バス争議事件  
 昨年夏、約四十日にわ



組合員ら約四十余名を乗せ、松山  
 下に転落、乗客の同村農業浅川房

**小樽商大短期  
 大学部合格者**

- 沼田敏夫 (樽桜) 浜田英示 (八雲)
- 斎藤修 (帯広) 兼坂達夫 (新潟)
- 伊藤登 (江別) 近藤良一 (札幌商)
- 堀内功 (富山) 千葉茂寿 (札幌)
- 井戸井八子 (樽千秋) 岡嘉彦 (留萌)
- 大森進 (樽緑) 松本賢一 (札幌)
- 奈良岡厚 (樽桜) 中川義博 (置戸)
- 小林光雄 (富良野) 斎藤文雄 (旭東)
- 吉岡透 (札幌) 田中美次 (樽桜)
- 西村植純 (根室) 小高政美 (札幌)
- 藤沢武 (深川東) 今村昭彦 (樽潮)
- 中島正男 (深川) 柏征士 (樽緑)
- 岸本正和 (同) 黒石良克 (札幌)
- 藤沢達雄 (樽潮) 荒川実 (樽桜)
- 赤沢宏哉 (樽緑) 門馬勇次郎 (樽千秋)
- 桑原博 (樽桜) 堀総 (俱知安)
- 阿部弘 (樽緑) 阿部洋子 (同)
- 寺田佳正 (樽千秋) 大沼騰 (樽緑)
- 村川諫 (同) 平井満義 (樽桜)
- 杉野国男 (岩内) 内山雅晴 (札幌商)
- 小倉勉 (樽潮)

- 伊藤忠 (樽桜) 福定賢治 (樽緑)
- 渋谷庄司 (樽桜) 原田富蔵 (札幌)
- 比良晃 (樽緑) 高松信夫 (札幌)
- 増田俊郎 (札幌) 鈴木隆 (樽緑)
- 岡弘康 (樽潮) 石塚敏幸 (同)
- 小林憲二 (同) 義川利美 (同)
- 丹野俊行 (同) 横山幹夫 (同)
- 末田正弘 (札幌) 竹内馨 (札幌)
- 川岸正

**建部齒科**  
 池内ビル (2) 8020

- 吉 (札幌) 藤田力男 (札幌)
- 西島昭子 (樽千) 中野力 (同)
- 吉田弘 (札幌) 松村武 (夕北)
- 東昇 (札幌) 弓野博 (同)
- 渡辺陽子 (樽潮) 栗田富夫 (新庄北)
- 吉川栄吉 (樽潮) 岡田清一 (樽桜)
- 坂尻臣弘 (札幌) 寺尾忠明 (札幌)
- 清水亨也 (樽潮) 本間宏俊 (同)
- 伊藤俊司 (同) 加茂鉄也 (樽桜)
- 秋元弘 (同) 朝倉隆英 (札幌)
- 榎本武夫 (札幌) 本野圭祐 (樽緑)
- 松本修 (樽潮) 吉田中上 (樽千)
- 岡本邦彦 (樽緑)

- 天日檢 (富良野) 佐賀良明 (留萌)
- 庄子嘉一 (樽桜) 藤田憲治 (紋別)
- 本間達雄 (樽緑) 千田政治 (樽潮)
- 水野正 (樽桜) 遠藤政男 (樽緑)
- 酒井三代和 (同) 東谷昭三 (同)
- 斎藤雄輔 (同) 藤木幹雄 (明治学院)
- 西垣富雄 (岩西) 松田真正 (岩東)
- 美馬宰 (同) 桜永勇 (樽潮)
- 倉友武久 (同) 北本好信 (札幌)
- 西沢実 (樽緑) 紀国敏彦 (樽潮)
- 藤田吉巳 (幌南) 河合健一 (池田)
- 成田隼人 (岩東) 横山銅太郎 (室栄)
- 近藤武 (樽桜) 神坂祐輔 (樽千)
- 柄沢実 (樽桜) 柴田実 (同)

**学大札幌分校合格者**

- 特設音楽科課程 朝倉敦子 (網走南ヶ丘)
- 斎藤ミツ子 (札幌) 伊勢和子 (同)
- 佐藤玲子 (札幌) 村井哲子 (札幌)
- 平塚昌子 (札幌) 北星 (藤井隆恒)
- 深西 (西田正博) (帯柏葉)
- 吉田フミ子 (樽双葉)
- 須田実 (北海)
- 渡部裕隆 (旭川学大)
- 上村昌弘 (帯柏葉)
- 加来美

- 那 (札幌) 水田作 (江別)
- 子 (浦河) 矢野幹雄 (釧路)
- 田文男 (函東) 石田以久子 (星)
- 大畑耕一 (函中部) 正 (俱知安)
- 新田旬子 (夕北) 和子 (富城)
- 以上二十一人
- 増玉大合格者
- 教育学部 等四年課程 (国語) 阿部忠明

**今や燃料は瓦斯時代**



絶対安全  
 電灯線で  
 出来、半  
 料の半額  
 その上  
 でも同時

特許  
 電気力  
 応用

# 課長、係長ら12名

## 勇退職員の補充人事発令

小樽市では三月三十一日付で勇退した高齢職員のうち課長、係長級の補充人事を考慮中であつたが、七日付で十二名の異動を発令した。(カッコ内は旧職名)

▽経済厚生部商工課長高橋暢(道総務部総合開発企画本部企画課経済係長)▽総務財政部庶務課長名古屋英次(同庶務課財政係長)▽同庶務課財政係長江端長治(同庶務課経理係長)▽同庶務課経理係長平原義文(同庶務課諸税係長)

▽同総務課資産課係長平島裕之(同総務課市民課係長)▽同総務課市民課係長佐々木淳(同総務課資産課係長)▽同総務課諸税係長高岩直好(同庶務課財政係長)▽経済厚生部民生課市民係長斎藤作太郎(奥沢出張所長)▽同民生課社会係長岡茂(同民生課市民係長)▽銭函支所長木谷精一(市教委社会教育課長)▽社会福祉事務所南部援護係長佐藤栄吉(同援護係長)▽同北部援護係長酒井円次郎(同福祉係長)▽港湾部管理課埠頭係長吉川鉄雄(同管理課業務係)▽保健所総務課庶務係長盛健作(同総務課庶務係)▽奥沢出張所長岩館千秋(総務財政部諸税課資産課係)▽市教委社会教育課長心得田中正(市議公事務局議事係長兼調査係長)▽市議公事務局庶務係長佐藤光義(市長公室職員係)▽同議事係長兼調査係長林正大(同庶務係長)▽経済厚生部商工課長事務取扱を解く小野英男(経済厚生

部長)▽保健所総務課庶務係長事務取扱を解く松井勲(同総務課長)

新課長、支所長略歴つぎのとおり。

▽高橋暢商工課長 昭和十九年北大農学部農業経済学科卒、全国農業会主事補、札幌地方経済安定局を経て二十六年道総務部総合開発委員会事務局勤務、三十年総合開発企画本部企画課経済係長、三十五歳。

▽名古屋英次庶務課長 二十一年朝陽中学卒、十九年から小樽市総務課庶務係勤務、二十三年事務吏員、二十八年総務財政部庶務課財政係長、三十六歳。

▽木谷精一 銭函支所長 昭和四年小樽中学卒、稚内町役場、同十五年仙法志村役場勤務、十九年同村助役、収入役、教育長などを歴任、二十九年小樽市教育



季節の

まきる

といてをれを

委員会 社会教育課長、四十七歳。

▽田中正市教委社会教育課長心得 昭和十六年樺太庁立豊原中学卒、樺太新聞社、同盟通信豊原支局、小樽新聞を経て二十三年小樽市教育課、二十八年市教委社会教育課文化教育係長、同年六月市議会事務局調査係長、三十一歳。

### 調査方針の結論 持越す 行政調査委

小樽市議会では七日、初の行政調

強硬で、本年に於いてから三月末までに検査された違反者の数は八百名に上り一日平均十件近くは

査特別委員会を開き、副委員長に前野留治郎氏（自民）を選出したのち調査方針を協議したが、結論を得ず、次回に再び検討することとした。

なお同委員会でも革新派は小田栢問題に対する市の態度がいまいであり、また前都市計画課長の降格は不当であるとして強く理事者を非難した。

決裁判を毎週開くこととし、裁判の違反者の検査に万全を期すことになった。また違反の種別は無免

られること九日間、ようやく七日午前十一時六分小樽駅着列車で到着、早速入校手続をすませたのち第二寮で長途の疲れをほぐした。在学中の学費はすべて琉球政府からの育英資金でまかなわれ、普通学生と同様四年間の勉学を続けるが小樽の印象などをつぎのように語った。

## 楽しい学生生活を 商大に琉球から青木君

小樽商大に戦後初の留学生が七日入校手続をすませた。この留学生

は琉球政府から派遣された石川三郎君（一八）で、ことし首里高校を卒業、日本政府と琉球政府の協定で行っている留学生試験に合格、小樽商大に留学が決つたもので、同君は三十人の留学生とともに三月三十日故郷を出発、船と汽車にゆ

戦時中ばかりが小学一年生のおとき大分県に疎開したことがありましたが、こんなに遠い小樽にこようとは思ひもかけませんでした。北海道に渡った途端、雪がたくさんあるのにはびっくりしました。琉球は経済事情が複雑で貧富の差がはなはだしく、経済の安定をはかるうえにも伝統あるこの大学で学び、役に立つ人間になりたい。スポーツは一応手がけたが愉快的な学生生活を送りたいものです。  
（写真は琉球政府の留学生石川三郎君）



## 季節の 顔



□： すっ かり 晴れ た青 空の もと いか もめ

とく。しほのよふ風が潮の香をはこんできて駆け行く人の肌をなでる。この風は呼び起された老翁は早速小さな木車をしつらえて赤、黄、黄の風車と水ヨーヨーをなぐる。おぼろ

# 風くるま

ける漁夫 入学のよ るこびに

## 何れも自信満々

市内の が製品 め募集 回三三 午後、 この日 類、写 が参加 歳の少 ては他 ばかり

一杯の を求め は二、 かつ、 るく、 中、 ころ のを

### レコードコンサート

小樽オーディオ協会主催・本社（小樽支社）市教委、NHK、HBC後援の第六回レコード・コンサート

# 船火事で二三名焼死

## 天売方面へ出漁途中

【小樽発】出漁途中の底引船が火事を起し逃げ遅れた乗組員三名が焼死するという事故があった。



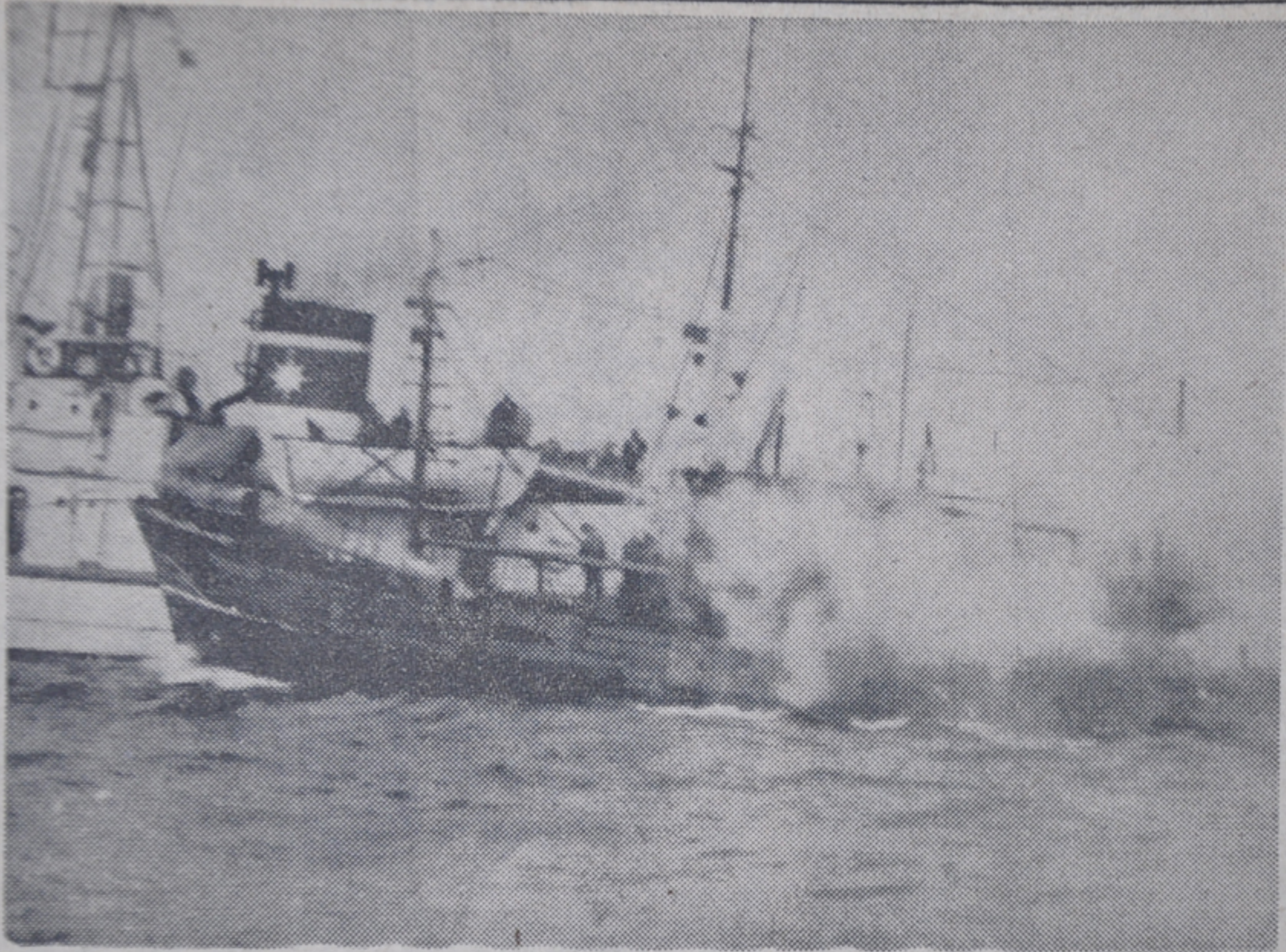
(写真は①から焼死した佐藤義男さん、佐藤三男さん、近恒夫さん)

一日午前二時三十分ごろ天売、焼尻方面へ出漁のため小樽を出港した小樽市北高島町五五小林水産株式会社社長小林仁八郎氏(四〇)員十三名は小樽港外北々東約十

町の海上を航行中、同五時三十分ごろ突然船員室から出火、たちまち燃えひろがり機関室、ブリッジなど船体の内部ほとんどを焼失、船員室で寝ていた甲板員佐藤義男さん(二六)新潟県西頸城郡能生町

字筒石一三三、同佐藤三男さん(三〇)秋田県男鹿市字女川、操機手近恒夫さん(三三)新潟県北蒲原郡築地村字築地一四六六の三名は逃げ場を失い焼死した。他の乗組員は付近を航行中の底引漁船第三金比羅丸(四九ト)小樽市南高島町一五八八会田水産株式会社所有、船長会田栄さん(無事救助

されたが、こ保安部巡視船樽から港内艇らなどが急航ながら、れぶん同十時ごろ小樽消防自動車のき消防自動車のく消しとめた。トープの過熱か



燃えあがる第八千歳丸

### 息子に

【静内発】三十一日午後六時半ごろ新冠郡新冠村字新栄農業奈良坂徳太郎(五三)方から火が出ているのを付近を進行中の静内発泉行道南バス(運転手池下正一さん(三三)が発見、池下さんと乗客らがかけつけてみると同家の座敷で徳太郎が細ヒモで首をつり火の中で失神状態になっていた。急いで救出したが、同木造平屋トタンぶき十九坪を全焼した。

道北廿四条付近農業清水良仁さん(三三)の電柱に衝突



静内署で徳太郎を調べたところ同日午前中、二男の正雄(三三)としようちゅうを飲んで口論、正雄に頭や顔を殴られたことにふんがい、同六時ごろ家人が不在中「親をなぐるような息子には財産をゆずることができない」と自宅座敷に石油約五升を散き放火、自分は自殺をはかったことを自供した。

え、そばの深さ落、三輪車は中は無事だった。

### 三輪車に

一日午前十時半でいた札幌市北子清治さん(五〇)

なお同家は五人暮らしだが、正雄はけんか後、家を飛び出したまま帰らず妻ワカさん(五三)ら三名は徳太郎が酔って暴れたため他所に逃げていた間に起きたもの。

運転誤り溝に転落

## 中閩の指令待ち

### 炭労争議

年を記念して四月二、四日札幌、旭川両市で公開討論会を開く。テーマは、労働組合法が果たしてきた役割。

札幌市一三日午後一時から

付ち

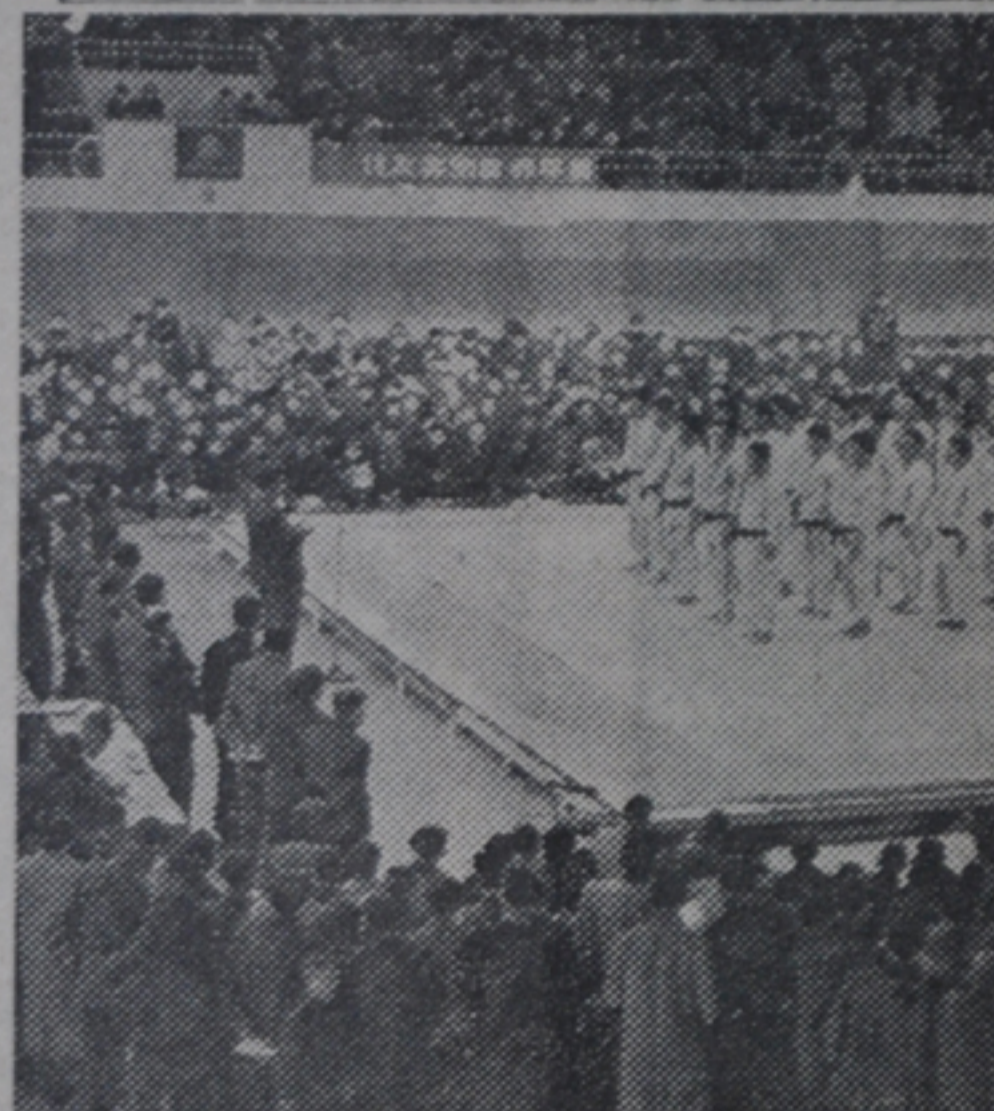
井砂川鉞

炭労争議

に達し... 旭川両市で公開討論会を開く。...

労組法施行記... 念公開討論会... 旭川市四日午後二時から...

年を記念して四月三、四日札幌、旭川両市で公開討論会を開く。...



本社ならびに道柔道連盟共催の第五回全道柔道選手権大会兼世界柔道の北海道予選会は、一日午後...

取締役、松崎競技委員長の競技上の注意などがあつたのち、参加選手を代表して島谷一美七段が選手宣誓を行つて式を閉じ、競技は...

Table with columns for names and results, likely a tournament bracket or score sheet for the judo event.

小樽商大合格者

- 小樽勇 (東京) 山下稔 (静岡) 堀正憲 (愛知) 坂尾忠寛 (徳島)...



つまり、百文も待ちきれず... 泳いじやった... とういわね...

- 中田不獲 (徳島) 水沼一衛 (同) 阪本啓之助 (同) 牧野勲 (同)...

- 雄 (美幌) 迎町重夫 (札幌) 高野頼光 (福島) 多田周介 (札幌)...

「カトマンズ(ネパール)三千一日第一ロイター・共同」ネパールの首都カトマンズに三千一日夜...

日本登山隊を部落民が妨害

マナスル山ろくで「カトマンズ(ネパール)三千一日第一ロイター・共同」ネパールの首都カトマンズに三千一日夜...